



令和2年6月16日
四国地方整備局
四国山地砂防事務所

『土砂災害防止功労者表彰』授与式を開催します！

平成30年7月豪雨において、土砂災害防止に関して顕著な功績があり、他の模範として推奨に値すると認められたため、大豊町仁尾ヶ内区長の小笠原徳孝様が「土砂災害防止功労者表彰（国土交通大臣表彰）」を受賞しました。
つきましては、下記のとおり授与式を開催します。

○開催日時

令和2年6月19日(金) 16:00～

○会場

四国山地砂防事務所（徳島県三好市井川町西井川 68-1）

○主催

四国山地砂防事務所

※当日は、取材可能です。

（取材を希望される場合は、6月18日(木)17:00までに下記問い合わせ先までお申し込み下さい。）

問い合わせ先：四国地方整備局 四国山地砂防事務所
副所長（技術） 吉岡 修一 （内線 204）
◎調査課長 高原 晃宙 （内線 351）
TEL:0883-72-5400(代表)

◎：主な問い合わせ先

土砂災害防止功労者の表彰

○概要

令和2年5月28日に国土交通省より、土砂災害防止に関して顕著な功績があり、他の模範として推奨に値すると認められる個人または団体が公表され、対象の個人または団体に対して、国土交通大臣表彰を行います。（今年度の功労者表彰は、個人3名、5団体です。）

今年度の功労者表彰受賞者は、下記のとおりです。

【個人】

推薦団体	氏名	表彰基準
北海道・北海道開発局	丸谷 知己(北海道大学 大学院農学 研究院 特任教授)	(4)土砂災害防止対策事業の推進 (7)研究、発明
静岡県	内田 肇(元自主防災会会長)	(1)地域住民の生命又は身体の保護
四国地方整備局	小笠原 徳孝(大豊町仁尾ヶ内区長)	(2)被災者支援

【団体】

推奨団体	氏名	表彰基準
岩手県	砂防ボランティア岩手県協会	(2)二次災害防止に関する活動
岐阜県	岐阜県砂防ボランティア協会	(2)二次災害防止に関する活動 (6)土砂災害防止施設等の点検等(5年以上)
広島県	三入学区自主防災会連合会	(8)その他顕著な活動(住民主体で防災対策を実施し、土砂災害防止に貢献)
関東地方整備局	孺恋消防団	(1)地域住民の生命又は身体の保護 (2)二次災害防止及び被災者支援活動
九州地方整備局	杉谷地区コスモス愛護会	(5)土砂災害防止施設における美化・清掃(5年以上)

○功績概要(小笠原 徳孝 様)

- 平成30年7月豪雨により、立川川流域内では、42世帯80名の孤立集落が発生し、生活道路である県道や町道が被災したほか、重要交通網である高知自動車道の橋桁が流失した。立川川の小谷では、約19万 m^3 の大規模崩壊が発生し、土石流が道路を寸断するなど甚大な被害が生じた。
- 小笠原氏の生活する仁尾ヶ内地区においても、集落につながる唯一の町道が土石流により被災し通行不能となり、9世帯14名が孤立した。町道の復旧には、数ヶ月の期間が見込まれたため、小笠原氏は、自分たちでできることをやろうと住民に声をかけ、住民の協力を得ながら、迂回路の整備、仮設橋(写真-1)の設置に着手し、約2週間で孤立化を解消した。
- 小笠原氏が仮復旧した橋は、町による応急仮設工事が完了するまでの間、急病人や支援物資の輸送などに活用された。
- 小笠原氏のリーダーシップを発揮した迅速な行動は、災害時に配慮を要する高齢者の多い同集落にとっては生活環境の正常化、住人の体調の悪化への不安解消等につながっており、被災者の支援に大きく貢献した。



写真-1 小笠原様が住民の方と協力して設置した仮設橋

※小笠原徳孝様以外の功績概要については、下記URL参照(国土交通省 令和2年5月28日記者発表資料)

https://www.mlit.go.jp/report/press/sabo01_hh_000101.html